

B21		最終更新日		2026年4月6日	
プログラム名 (40字以内)	ニューヨークで働くということ				
団体名/所属	NY銀杏会				
活動区分	国際交流体験活動	希望する選考方法	書類審査のみ		
募集人数	8~10人	選考対象	大学院学生を含む		
活動方法	現地活動のみ				
参加者に求めるもの	学年や年齢にかかわらず、プログラム中は参加者全員がリーダーシップをもつこと				
活動期間	2026/8/31(月)~9/4(金)まで。 ※日米の航空機の時間は含まれていません。 31日は朝一番から活動開始、4日も終日活動します。	主な活動予定場所	ニューヨーク、マンハッタン		
プログラム実施の目的	ビジネス・外交・情報メディアから技術・研究開発・文化芸術に至るまで、本物の一流が集まり、常に激しい競争があり、そして多様性にあふれるニューヨーク。この大都市の真っ只中で実際に働く日本人が、苦労も刺激も達成感も多いタフな毎日をするように生きて成果を出しているのか、評論ではないリアルな話を当事者から直接聞き、学生の今後の進路やキャリア設計、さらには人生設計の参考と刺激とする。将来ニューヨークでの活動のための貴重なネットワーキングの機会にも。				
具体的な内容(800字程度)	<p>ニューヨークの厳しい環境の中で数多くの卒業生が様々な分野で戦いながらキャリアを切り開いています。この訪問プログラムでは実際にニューヨークに来て街の空気を体感しながら、卒業生を中心とする在ニューヨークの人たちと対面でやりとりをすることを通じてニューヨークで働くことの雰囲気を実感してもらいます。テーマは学生の皆さん次第ですが、例えば、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どのようなきっかけで日本からアメリカへ出ることにしたのか ・大学生の時に将来の進路をどのように考えていたのか ・ニューヨークでの就職・転職はどのように進められるのか ・仕事に必要な英語力はどのように身につけたのか ・女性はどのように働いているのか ・私のような日本しか知らない人間でもニューヨークで働くことが果たしてできるのか ・ニューヨークで働く上では何が大変なのか、どのように困難を乗り越えたのか ・男性も女性も育児と仕事にどのように取り組んでいるのか ・専門知識や資格、学位やスキルはどの程度重要なのか ・レイオフなどはあるのか <p>訪問先企業・機関については、下記のような分野を参加学生の関心に応じて設定します：金融機関、国際機関、法律事務所、会計事務所、スタートアップ(起業)、テック、サイエンス・メディカル・バイオ、クリエイティブ、メディア、非営利組織ほか。NYに最近来た若手の人たちから在米30-40年という人たちまで、そして男性も女性も幅広く、例年合計で15-20人のスピーカーと話しています。分野によっては他大学の卒業生を訪問することもあります。懇親会ではさらに20-30名ほどの卒業生が参加します。</p> <p>応募書類にどのような分野や経歴の人と会って話をしたいかを書いてください。可能な限り対応します。</p>				
【総額】参加するための費用	640,000円前後、為替レートや実際の航空料金によって上にも下にも多少変わります。食費を除き、観光や買い物など個人の消費は含んでいません。以下の内訳は種々の節約前の保守的な(高めの見積もりです)。				
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	1,800ドル前後、1ドル155円換算で280,000円(宿泊代に加え税金や諸費用(taxes and fees)込み。市内の安全なエリアでの値頃なホテルで6泊1人1部屋の場合；相部屋の2人1部屋などで一人当たりの費用は変わります。NY市内では民泊の規制が非常に厳しく、事実上禁止されているに等しい状態です)。				
【内訳】参加するための費用(交通費)	航空運賃が270,000円ほど(日系エアラインで直行便の場合)、為替レートや航空会社(LCC利用など)また経由便の利用や予約のタイミングなどで変わります。NYでの空港往復(タクシーや配車サービスの場合)と現地市内移動の交通費200ドルほどで1ドル155円換算で約30,000円。安全な時間帯であれば空港発着の電車・地下鉄利用も可能(片道12ドルぐらい)。日本での空港との行き来の費用は含まれていません。				
【内訳】参加するための費用(その他)	食費が600ドルほど(自炊など節約も可能)、1ドル155円換算で約90,000円。国連訪問が入った場合30ドルほど、現地卒業生との懇親会の会費が40ドルほど。				
奨励金額(予定)	80,000円				
【応募任意】本プログラム向け奨励金応募について	<p>FUTI (Friends of UTokyo, Inc. 東大友の会)は、ニューヨーク州に登録された非営利慈善団体で、国内外の東大のコミュニティのための共同プロジェクトなどに協力すべく、次世代の国際的リーダーになりうる人々へ経済的支援や機会を提供しています。</p> <p>FUTIのInternational Pathways Award (IPA)により、本プログラム参加学生から1名を対象に、渡航費用支援を行います。</p> <p>対象は学部1~3年生で、1次募集に応募して選考された参加者から1名が支援を受けます。</p> <p>IPAの詳細は、以下の募集要項のリンクをご覧ください。応募は任意です。この支援は大学からの奨励金(上記)とは別に支給されます。</p> <p>https://univtokyo-my.sharepoint.com/:f:/g/personal/4928854694_uac-tokyo_ac_jp/_lgAzdYacDQpcTZH2oWtJXFe1AVZiQKjzWCHV66qQ4huG447e?e=R7mDUc</p> <p>■応募方法 参加申請フォームで「IPAの渡航費支援に応募する」にチェックし、以下の設問に回答してください。 1. FUTIからのサポートを希望する理由(800字以内) (経済的理由[奨学金受給状況・授業料減免状況等]またはそれ以外の理由) 2. プログラムに選考されたがIPAの対象にならなかった場合：参加する・参加不可能</p> <p>■留意事項 ・応募の有無を含め、記入内容は本選考以外には使用しません ・活動終了後、事前に許可を得た場合に限り、成果等について、東大友の会によるインタビューやWeb掲載をお願いすることがあります。採択後、自己都合によりプログラムをキャンセルした場合には、支給された費用全額を返金しなければなりません。</p>				
備考	<p>現地集合解散方式で月曜朝から金曜午後まで活動。活動は参加学生のみで公共交通機関を利用しながら市内を移動します。付き添いはありません。</p> <p>オンラインで事前オリエンテーションを行います。7-8月にスケジュール管理や下調べ、書類づくりなど多少の作業を分担をお願いします。</p> <p>プログラム中、日中の自由時間はほぼありません。あくまでも大学の正式なプログラムで、プログラム期間中の観光は主目的ではないので優先はしません。</p> <p>個人的な滞在の延長は各自にお任せし、上記の費用見積もりには含まれていません。</p>				
活動に関する関係資料のダウンロードサイト					
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)					
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する				